

体験の風をおこそう キッズたんけんたい②

1 趣 旨 小学校中学年の子どもたちが親元を離れて共同生活や自然体験活動を行い、仲間と関わったり、協力したりする活動を通して、自立心や自尊感情を育てる。

2 期 日 令和2年10月31日（土）～11月1日（日）1泊2日

3 参加対象 小学3・4年生

4 募集定員 30人程度

5 参加者 29人

6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人、ボランティア5人



7 日 程

10月31日（土）	11月1日（日）
10:00 受付	6:00 起床・洗面・着替え・テント撤収
10:30 出会いのつどい	7:30 朝食
11:10 ふれあいタイム	8:45 野外炊飯（昼食）
12:20 昼食	・棒パン
13:25 たんけんにいこう！	・焼きそば
15:40 テントをたてよう！	・手作りバター
16:40 遊びリンピック	13:00 アンケート記入・別れのつどい
18:00 夕食	13:50 解散
19:00 入浴	
20:00 遊びリンピック	
22:00 消灯・就寝	

8 事業運営上の配慮

- 新型コロナウイルス感染防止対策として、活動ごとに「手洗い・うがいの時間」を設定するとともに、活動時のマスク着用、手指の消毒の励行、ソーシャルディスタンスの確保を参加者に周知した。
また受付時、班付きボランティアに除菌シートを配布して参加者及び活動場所の消毒を適時実施した。
- 小学校中学年対象ということで児童が意欲的に取り組める活動や、友だちと協力する活動、自然体験活動をプログラムに取り入れ、時間的に余裕のあるスケジュールにした。
- 生活習慣の意識が高まるよう、自分のことは自分でさせるとともに、自然体験、野外炊飯、生活体験（テント設営）、遊び（あそびリンピック）等、多岐にわたるプログラムを実施した。

9 参加者の感想

- パンや焼きそばを作って焼くのが楽しかった。
- テントを立てたり、たたんだりするのが難しかったけど頑張れた。
- 遊びリンピックやいろいろなたんけんあってとても楽しかったです。

10 成果

- 新型コロナウイルス感染防止対策を意識した手洗い、うがいの徹底、ソーシャルディスタンスを確保した活動が行えた。
- 「自分のことは自分で」という目標の下、各自が率先して行動でき、計画よりスムーズに進めることができた。

